

公営競技事業会計繰入金の活用について

本市では、公共事業や公益の増進を目的とする事業の財源に充てるため、収益事業を行っており、その収益金は本市の様々な施策の財源として活用しています。

例えば、公営競技事業(競輪事業、モーターボート競走事業)の収益金は、公営競技事業会計から一般会計に50億円繰入れられ、2021 世界体操・新体操選手権北九州大会に約6億円、北九州市SDGs未来基金の積立金に10億円が活用されるほか、下記の子育て環境や教育の充実、文化・スポーツの充実などにつながる事業の財源の一部となっています。

・公営競技事業会計からの繰入金を活用している事業

(単位:百万円)

事業名	事業費	一般財源
① 子育て環境の充実につながる事業		
新科学館整備事業	3,005	39
子ども食堂開設支援事業	7	7
児童虐待防止の体制強化	310	190
子ども医療費支給事業	2,830	2,149
ひとり親家庭医療費支給事業	785	378
周産期母子医療の充実	534	534
② 教育の充実につながる事業		
学校エアコン整備事業	30	3
特別支援学校スクールバス大規模改修事業	14	2
市立高校パソコン整備事業	9	9
八幡図書館折尾分館運営・移転事業	208	18
図書館施設改修事業	9	1
③ 文化・スポーツの充実につながる事業		
東アジア文化都市北九州関連事業	727	268
2021 世界体操・新体操選手権北九州大会	600	575
④ SDGs の達成につながる事業		
北九州市 SDGs 未来基金積立金	1,000	1,000
計	10,068	5,173